**平成２９年度学校自己評価－進捗状況（　９　）月版－　担当チーム：基盤軸**

重点目標：小学校時代に習得すべき学力の基礎・活用力の向上(基盤軸)B

達成指標評定と取組指標評定とを相関させて評定

１.本月の自己評価 　　取組期間：（8）月（25）日～（9）月（26）日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 児童の状況 | 教職員の状況 | 総合評定 | 成果(○)及び課題(●)・課題に対する具体的改善策(☆) |
| 年間達成指標 | 期間到達指標（到達イメージ） | 達成指標評定 | 重点的取組 | 取組指標 | 項目評定 | 取組指標評定 |
| 1.「中津市学力状況調査（国語・算数）」結果・基礎及び活用で個人目標値を上回る児童 100％・表現力の目標値達成率50％を上回る児童100％ |  |  | (1)【授業改善】新大分スタンダード(テンポの良い密度の濃い授業)の実施(B1) | ①指導事項及び評価規準を意識した「めあて・課題」の設定（１日１回以上） | Ａ | Ｂ | Ｂ | 【児童の状況】○達成指標の児童アンケート結果が，期間到達指標を達成している。しかも，常に全項目７５％を達成するようになった。○達成指標の単元テスト結果が，期間到達指標を達成している。【教職員の状況】○課題に対する考えを書く活動の設定は，定着してきている。○取組指標③は，９月版より追加したが，これまでの振り返りの実施の積み重ねがあったため，取組状況が好結果だった。●補充学習や発展学習のための「到達目標の達成状況及び単元テスト結果に基づく学習内容の設定」の実施率の向上☆実施曜日を設定する |
| ②課題を自己解決するための書く活動の設定（１日１回以上－５分間） | Ｂ |
| ③めあての振り返りを書く時間の設定（１日１回以上－５分間） | Ｂ |
| 2.「単元テスト（国語・算数）」結果・平均80％以上を上回る児童75％  | 2.「単元テスト（国語・算数）」結果・平均80％以上を上回る児童75％  | Ａ | (2)【補充学習】「補充タイム」(1回15分間-週4回)の実施(B2) | ①国語：東書データベース－1～3年（週2回），4～6年（週1回）/全国学力・学習状況調査のＢ問題－4～6年（週1回） | Ｂ | Ｂ |
| ②算数：問題集「アイテム算数」の[活用][探求]－1～3年（週2回），4～6年（週1回）/全国学力・学習状況調査のＢ問題－4～6年（週1回） | Ｂ |
| 3.「児童アンケート」結果(４段階評価)・めあての達成に向けて取り組むことができる 3/4・自分の考えを発表している3/4・まとめを言うことができる3/4・授業の振り返りを言うことができる3/4 | 3.「児童アンケート」結果(４段階評価)・めあての達成に向けて取り組むことができる3/4・自分の考えを発表している3/4・まとめを言うことができる3/4・授業の振り返りを言うことができる3/4 | Ａ | (3)【家庭学習】学習到達度に応じた学習内容の設定(B3) | ①到達目標の達成状況や単元テスト結果の分析（週1回） | Ｂ | Ｂ |
| ②到達目標の達成状況及び単元テスト結果に基づく学習内容の設定（週２回） | Ｃ |
| ③「考え・書く」習慣をつけるための学習内容(日記・新聞記事活用)の設定（週１回） | Ｂ |

２.評定根拠 【評定判断基準】Ａ：達成率１００～９０％　　Ｂ：達成率８９～７０％　　Ｃ：達成率６９～６０％　　Ｄ：達成率６０％未満

|  |  |
| --- | --- |
| 期間到達指標（到達イメージ）の評定根拠 | 取組指標の評定根拠 |
| 1. | ① | 指導事項及び評価規準を意識した「めあて・課題」の設定（１日１回以上）A3/4・B1/4・C0/4・D0/4 |
| ② | 課題を自己解決するための書く活動の設定（１日１回以上－５分間） A2/4・B2/4・C0/4・D0/4 |
| ③ | めあての振り返りを書く時間の設定（１日１回以上－５分間） A2/4・B2/4・C0/4・D0/4 |
| 2. 「単元テスト（国語・算数）」結果・平均80％以上を上回る児童　国語:100％算数:75％ (6/8人) |  | 国語：東書データベース－1～3年（週2回），4～6年（週1回）A2/4・B0/4・C1/4・D1/4全国学力・学習状況調査のＢ問題－4～6年（週1回）A1/2・D1/2 |
|  | 算数：問題集「アイテム算数」の[活用][探求]－1～3年（週2回），4～6年（週1回）A3/4・B0/4・C0/4・D1/4全国学力・学習状況調査のＢ問題－4～6年（週1回）A1/2・D1/2 |
| 3. 「児童アンケート」結果(４段階評価)－第７回児童アンケート結果・めあての達成に向けて取り組むことができる3.625・自分の考えを発表している 3.375・まとめを言うことができる 3.375・授業の振り返りを言うことができる 3.625 |  | 到達目標の達成状況や単元テスト結果の分析（週１回）A2/4・B0/4・C1/4・D1/4 |
|  | 到達目標の達成状況及び単元テスト結果に基づく学習内容の設定（週２回）A1/4・B1/4・C0/4・D2/4 |
|  | 「考え・書く」習慣をつけるための学習内容(日記・新聞記事活用)の設定（週１回）A3/4・B0/4・C0/4・D1/4 |

３.次月の４点セット 　　取組期間：（9）月（27）日～（10）月（24）日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 期間到達指標（到達イメージ） | 重点的取組 | 取組指標 |
| 1. | (1)【授業改善】新大分スタンダード(テンポの良い密度の濃い授業)の実施(B1) | 指導事項及び評価規準を意識した「めあて・課題」の設定（１日１回以上） |
| 課題を自己解決するための書く活動の設定（１日１回以上－５分間） |
| めあての振り返りを書く時間の設定（１日１回以上－５分間） |
| 2. 「単元テスト（国語・算数）」結果・平均80％以上を上回る児童75％  | (2)【補充学習】「補充タイム」(1回15分間-週4回)の実施(B2) | 国語：東書データベース－1～3年（週2回）全国学力・学習状況調査のＢ問題－4～6年（週1回） |
| 算数：問題集「アイテム算数」の[活用][探求]－1～3年（週2回）全国学力・学習状況調査のＢ問題－4～6年（週1回） |
| 3. 「児童アンケート」結果(４段階評価) ・めあての達成に向けて取り組むことができる 3/4・自分の考えを発表している3/4・まとめを言うことができる3/4・授業の振り返りを言うことができる3/4 | (3)【家庭学習】学習到達度に応じた学習内容の設定(B3) | 到達目標の達成状況や単元テスト結果の分析 |
| 到達目標の達成状況及び単元テスト結果に基づく学習内容の設定（週２回） |
| 「考え・書く」習慣をつけるための学習内容(日記・新聞記事活用)の設定（週１回） |